

「コロナの先の欧州」について聴く

2020年7月8日

講師：刀祢館 久雄（とねだちひさお）

公益財団法人 日本経済研究センター 研究主幹

経済広報センターは7月8日、日本経済研究センターの刀祢館久雄研究主幹を招き、「コロナの先の欧州」と題するオンライン会合を開催し、会員企業などから約30名が参加した。

新聞記者として欧米に駐在し取材の経験をもつ刀祢館氏は、コロナ禍を欧州統合拡大後の新たな危機ととらえたうえで、欧州がこれを克服し、「環境」と「デジタル」を柱とした経済復興を達成することに期待を寄せた。また、平和と安定を担保し民主主義の価値観を共有するEUは、それを活かし、SDGs・ESG型社会の形成を主導するとの見方を示した。

日本の対応については、米国大統領がどうであろうとも、欧州における日本の存在感を示し続ける必要があると述べた。

質疑応答では、EUが、サイバーや宇宙の分野で、米国と対中懸念を共有する可能性を指摘。また、難民問題について、トルコのシリア難民の動きがカギを握るとの見解を示した。

以上

一般財団法人

経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<http://www.kkc.or.jp/>

<http://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。